

群馬燃ゆ！山下書記局長、安倍政権と正面对決・日本共産党の役割と対案強調

比例は倍増へ！最後まで奮闘し、自共対決を勝ち抜こう 高崎駅東口に800人



前列左から2人目が山下書記局長、左端は塩川てつや候補



群馬での初演説となった山下書記局長、消費税増税・アベノミクス・集团的自衛権行使・原発再稼働・沖縄新基地建設の安倍暴走政治転換のため「北関東ブロックで現在の1議席から2議席に何としても躍進

させて下さい」と力強く訴えました。昨夜も米軍機の低空飛行の騒音で苦しんだ群馬県。県内候補者の一人が、「米国でもやれない訓練を日本では自由にやっている。許せない」と訴えました。



井之川市議

沼田市12月議会報告 井之川議員の一般質問その① 子育て支援として、子どものインフルエンザ予防接種に助成を！

井之川博幸議員は、子どものインフルエンザ予防接種は、12歳までは2回、13歳以上は1回受けることになっていて、1回4,000円程度の費用が掛かることを示し、子育て支援としてぜひ助成をすべきだと、市長に要求しました。また、井之川議員は、インフルエンザがあまり流行しなかった年（注意報発令）と流行した年（警報発令）を比べて、インフルエンザ予防接種に助成（65歳以上4,000円のうち3,000円を補助）をしている高齢者の医療費がマイナスになっているのに、子どもを含め一般の医療費は1億円も増えているデータを示し、子どもの接種に全額助成しても3,500万円なので、医療費減少が上回るのではないかということや学級閉鎖が減少することなどの効用を訴えました。

市長は、「データなどを含め検討してみたい」と答えました。

年金積立金の安全かつ確実な運用に関する請願書を採択

12月議会に提出され、民生福祉常任委員会（井之川博幸委員長）に付託されていた「年金積立金の被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する請願書」（請願者：日本労働組合総連合会 沼田地域協議会 宮下昌文議長 紹介議員：高柳克己）の審査が、10日に開催された沼田市議会民生福祉常任委員会で行われ、賛成多数で採択されました。

12日の本会議に「意見書案」が上程される予定です。

2014年12月14日 No.729

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版 部内資料